

KENPO
DAYORI

健保だより

西武健保ホームページからもご覧になれます。http://www.seibu-kenpo.or.jp

No.1010

2015.7.14

西武健康保険組合



「ジェネリック医薬品をお使いいただくために」をお配りいたします。

西武健保では、7月22日（水）以降、病院や薬局などから送られてくる診療報酬明細書（レセプト）をもとに、ジェネリック医薬品を使うと薬代を減らせる方に「ジェネリック医薬品をお使いいただくために」をお配りいたします。

「ジェネリック医薬品をお使いいただくために」が届いた方はもちろん、届かない方も、ぜひこの機会にジェネリック医薬品への切り替えにご理解・ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

今回は、“今年の3月に処方されたお薬にどのようなジェネリック医薬品があるのか”、そして“それを利用すると、薬代をどれくらい減らすことができるのか”についてご案内しております。普段、服用している薬をジェネリック医薬品に切り替えていただくことで、皆さま一人ひとりの薬代の負担が減り、ご家庭での医療費の節約に役立つだけでなく、西武健保の医療費の節約にもつながります。



そうなんだ、一石二鳥だね！



「安い」だけじゃない、「安心」して使える薬。「ジェネリック医薬品」ってなに??

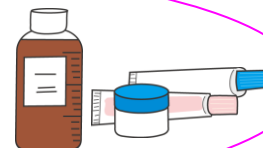
テレビCMなどでも最近よく耳にする「ジェネリック医薬品」。ずばり、**新薬（先発医薬品）**と同じ効能のある**“後発医薬品”**のことです。医療機関などで処方される薬の多くは「新薬」と呼ばれるもので、研究開発に長い年月とばく大なコストがかかるため、開発したメーカーの独占的な製造・販売が特許により保護され（特許期間は20～25年）、価格も高く設定されています。この特許期間が切れたあとに、新薬と同じ有効成分で作られる薬が「ジェネリック医薬品」です。



現在、製造・販売されているジェネリック医薬品は、国の厳格な審査を受け、承認されたものですので、安心して使うことができます。



ジェネリック医薬品は、内服薬だけでなく、外用薬や点眼薬、注射薬などもあるんだよ！



ジェネリック医薬品にすると、どのくらい安くなるの??

ジェネリック医薬品のメリットのひとつは「価格」です。新薬の約3～5割ほど安いため、薬を長期間飲む必要がある場合、ジェネリック医薬品を選ぶと薬代が安く抑えられます。

たとえば高血圧症の場合、1日3錠を365日服用する場合の薬代は、新薬では15,330円（3割負担の場合）ですが、これをジェネリック医薬品に替えると、1年間で、価格が高いもので8,760円、低いものでは14,240円もの薬代を節約できます。糖尿病の場合も、1年間で、価格が高いもので5,480円、低いものでは7,670円の節約になります。

（表参照）

また、ジェネリック医薬品は、新しい技術を使って、苦い薬が飲みやすい味に改良されていたり、大きい錠剤の薬が小さく改良されていたりと、患者さんのニーズに合うようさまざまな工夫が施されているのもメリットのひとつといえます。「今、使用している薬が飲みづらい…」と思っている人は、一度かかりつけの医師に相談し、ジェネリック医薬品の有無を確認してみるのもおすすめです。



表

※1日1錠365日服用したと仮定				※1日3錠365日服用したと仮定					
高血圧		薬価	1割負担	3割負担	糖尿病		薬価	1割負担	3割負担
先発薬(新薬)		142.4	5,110	15,330	先発薬(新薬)		40.2	4,380	13,140
ジェネリック医薬品	安いタイプ	12.3	360	1,090	ジェネリック医薬品	安いタイプ	15.3	1,820	5,470
	高いタイプ	56.4	2,190	6,570		高いタイプ	25.0	2,550	7,660
差額は…?				差額は…?					
先発薬とジェネリック医薬品	安いタイプの場合	4,750～		14,240～	先発薬とジェネリック医薬品	安いタイプの場合	2,560～		7,670～
	高いタイプの場合	2,920		8,760		高いタイプの場合	1,830		5,480

参考：日本ジェネリック医薬品学会「ご存知ですか？家計にやさしいお薬を！」

※上記の価格は平成24年4月現在のものです。このほかに調剤技術料や薬学管理料などが加算されます。

ジェネリック医薬品を使用するには??

医療機関の受付で

“ジェネリック医薬品希望シール”を貼付した保険証を呈示するか、口頭でジェネリック医薬品を希望することを伝えてください。

※ “ジェネリック医薬品希望シール”が必要な方は、会社担当者まで申し出てください。

診察のときに

医師から医薬品の説明を受けるときや、診察の際に、ジェネリック医薬品を希望することを伝えてください。



調剤薬局で

処方せんの「変更不可」欄に「✓」または「×」がなければ、ジェネリック医薬品に変更することができますので、薬剤師に相談してみてください。



今、服用している薬にジェネリック医薬品があるかどうか知りたいときは??

西武健保のホームページ (<http://www.seibu-kenpo.or.jp/>) のトップページに『くすり検索』機能があり、キーワード欄に服用している薬の名称を入力して検索キーをクリックすると、結果一覧が出てきます。メーカーや包装コードなどから該当する薬の詳細ボタンをクリックすると、その薬が新薬なのかジェネリック医薬品なのかが分かり、新薬であれば、どんなジェネリック医薬品があるのか調べることができます。

また、その薬の海外での評価や、妊娠時服用の安全性などについても調べることができます。

(パスワード: seibu)



「安全・安心」「安価」
「(切り替えが)簡単」
と三拍子そろったジェネリック医薬品。
積極的に活用し、薬代を減らそうね!

ジェネリック医薬品に変更するときは、医師や薬剤師に相談を!

症状や薬の種類によっては、ジェネリック医薬品が使えないこともあります。まずは医師や薬剤師に相談し、必ずその指示に従ってください。



ま と め

ジェネリック医薬品は…

- 成分・効き目が新薬と同じです
- さまざまな品質試験をクリアしている薬なので安心です
- 開発コストが少ないぶん、安い薬です
- 新薬よりも改良が進んでいる場合もあります

ジェネリック医薬品に切り替えていただくことが、個人や健保組合全体の医療費の節約や有効利用につながり、ひいては誰もがいつでも安心して医療を受けられる医療保険制度を守り続けることにもつながっていきます。
皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

